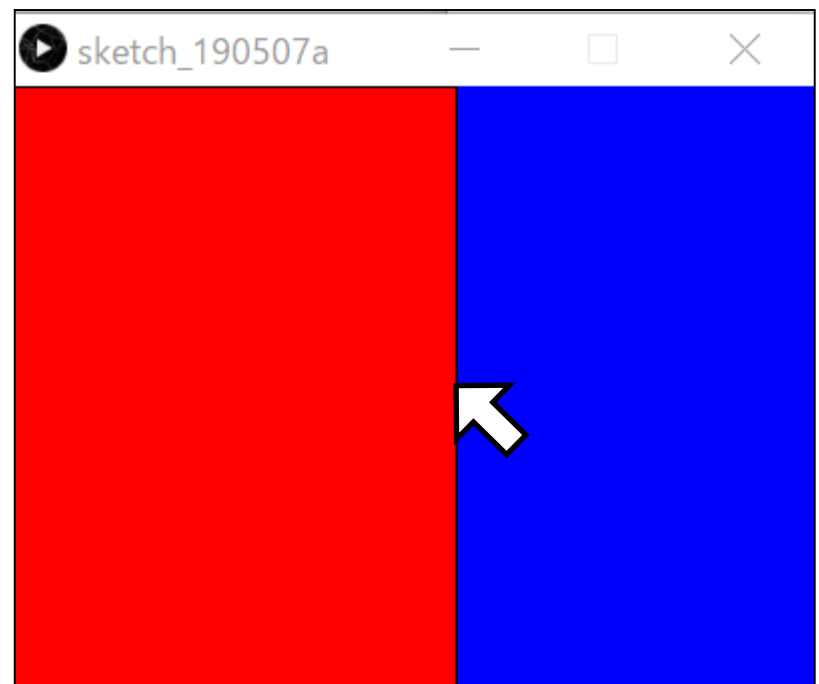
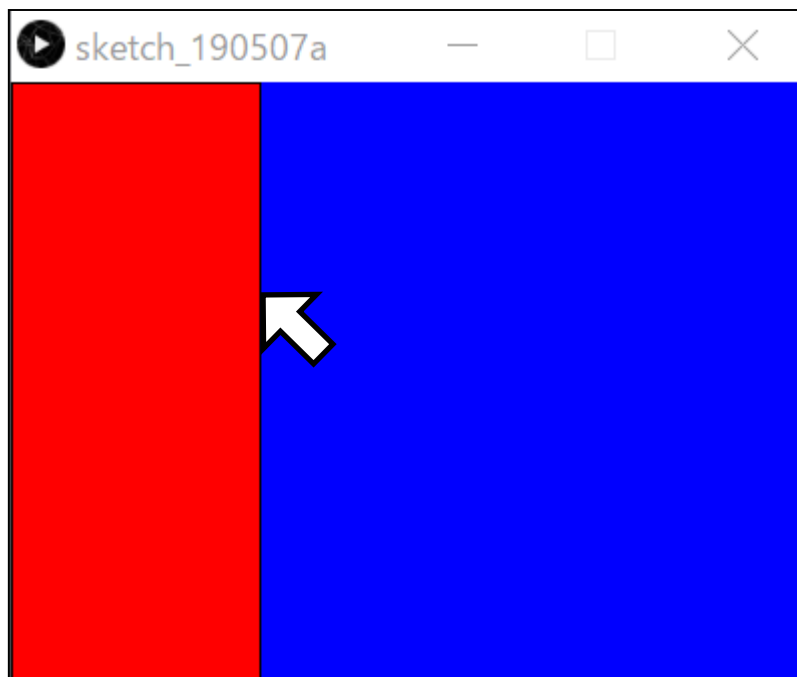


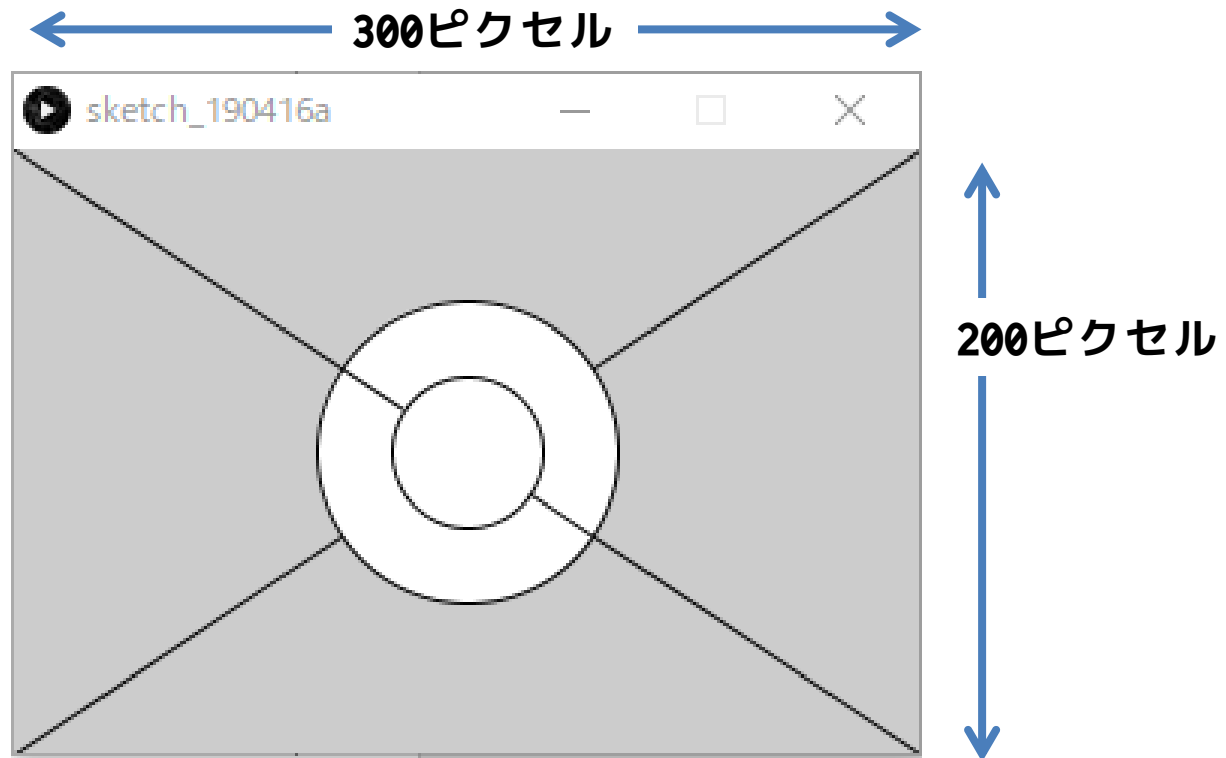
## 第2回 小テスト: exam2A

- 400x300のウィンドウを作成し、マウスのX座標に応じて、マウスの左側が赤色、右側が青色になるように変わるプログラムを作成せよ



# 第2回 小テスト： exam2B

- 下図のような線と丸で表現される図形を再現せよ
- ウィンドウは300x200ピクセルとし，中央の円は半径25ピクセルと50ピクセルのものとしよ
- 色は特に変更する必要はない（背景灰色，円の塗りつぶしは白色，線黒）



# 参考情報

- `size(w, h)` 横幅w, 縦幅hのウィンドウを作成
- `ellipse(x, y, w, h)` 中心(x, y), 縦直径w, 横直径hの楕円を描画
- `line(x1, y1, x2, y2)` (x1, y1)から(x2, y2)まで線を描画
- `rect(x, y, w, h)` 左上 (x, y)で横幅w, 縦幅hの四角形を描画
- `fill(r, g, b)` 図形の塗りつぶし色を(r, g, b)に設定
- `noFill()` 図形を塗りつぶさない
- `stroke(r, g, b)` 線の色を(r, g, b)に設定
- `background(r, g, b)` 背景を(r, g, b)の色で塗りつぶす
- `frameRate( fps )` 1秒あたりのフレーム数を fps で指定
- 色の情報
  - 赤(255, 0, 0), 緑(0, 255, 0), 青(0, 0, 255)
  - 黒(0, 0, 0), 白(255, 255, 255), 灰(127, 127, 127)
- 変数について
  - `frameCount` 描画フレーム数
  - `mouseX` マウスのX座標
  - `mouseY` マウスのY座標

# 小テスト補足

---

- 資料配布フォルダの 02\_exam/exam2A exam2B を利用せよ
- 02\_exam というフォルダ名を， **年-組-番号に変更せよ**
  - 1-3-99 など
- プログラムには作成者の名前は最低限記入するようにせよ
  - 日本語を入力できない場合は，英語で入力してもよい（名前など）
- **年-組-番号のフォルダ**を提出せよ
- 不正が疑われるような行動はしないようにせよ（他のファイルを開く，他人のデスクトップを覗くなど）
  - ファイルアクセスの履歴はすべて記録されていますし，デスクトップは前方から監視できるので要注意！
- **小テストは，試験時間中に提出せよ**